

感染症発生動向調査 週間コメント

《 疾病別 推移グラフ 》
《 月別 集計コメント 》

第01週 (R5.1.2-R5.1.8)

■今週のトピックス

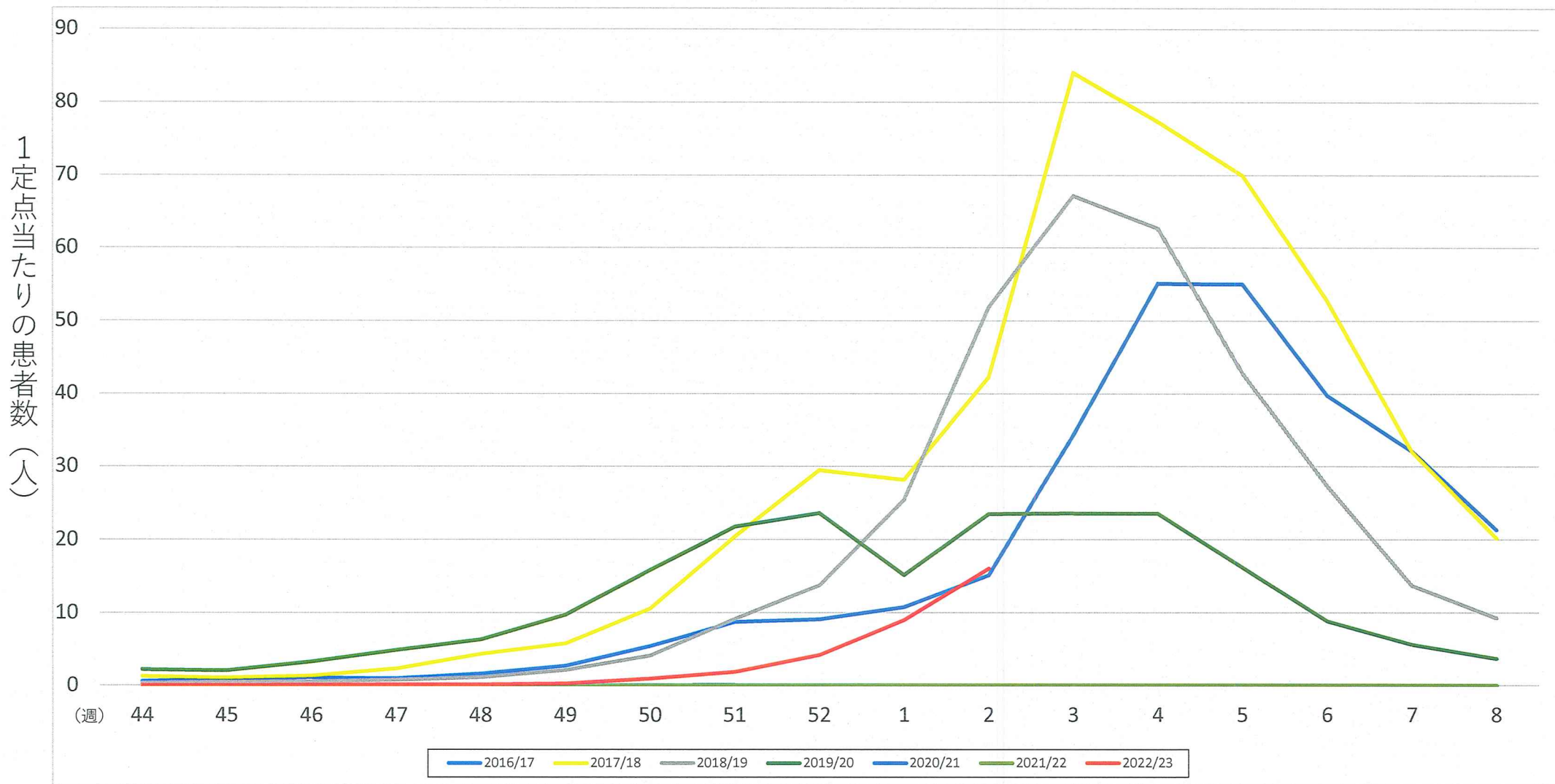
▽ 今週(2023年第1週:R5.1/2-1/8)は年始を含みますが、インフルエンザ報告が前週821人、今週1899人と増加している。定点当たり9.6となり、新型コロナと同時流行となってきました。その他の疾患は今週も減少・横這いが多い。ヒトメタニューモウイルス感染症も報告が続くが減少傾向です。コロナは多数の報告が続き、定点からの任意の報告を記載しています。福岡県ではR4.12/1にオミクロン警報が発動されています。

病 名	定点報告 数	前週比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
インフルエンザ	1899	231%	福岡993、北九州390	9.59	2.05
RSウイルス感染症	40	105%	福岡21、筑後11	0.33	0.28
咽頭結膜熱	19	－14	福岡16、筑後3	0.16	0.13
A群溶連菌咽頭炎	55	62%	筑後26、福岡23	0.46	0.25
感染性胃腸炎	532	84%	福岡241、北九州174	4.43	4.08
水 痘	8	－10	北九州4、福岡2	0.07	0.07
手足口病	37	73%	福岡18、筑後15	0.31	0.17
伝染性紅斑	0	－2		0.00	0.01
突発性発しん	32	107%	福岡18、筑後8	0.27	0.17
ヘルパンギーナ	11	－34	福岡9、筑後1	0.09	0.06
流行性耳下腺炎	1	－1	北九州1	0.01	0.02
川崎病(MCLS)	3	＋1	筑豊2、福岡1	0.03	
マイコプラズマ肺炎	0	±0		0.00	0.02
クラミジア肺炎	0	±0		0.00	0.00
細菌性髄膜炎	0	±0		0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0	±0		0.00	0.01
急性脳炎	0	±0		0.00	
急性出血性結膜炎	0	±0		0.00	0.01
流行性角結膜炎	2	＋1	筑後2	0.08	0.15
性器クラミジア感染症	13	－6	北九州6、福岡6	0.35	
性器ヘルペス	5	＋2	筑後2、福岡2	0.14	
尖圭コンジローマ	2	－1	福岡2	0.05	
淋菌感染症	3	－5	福岡3	0.08	

※ 全数報告疾病 52週(定点報告数は1週分)

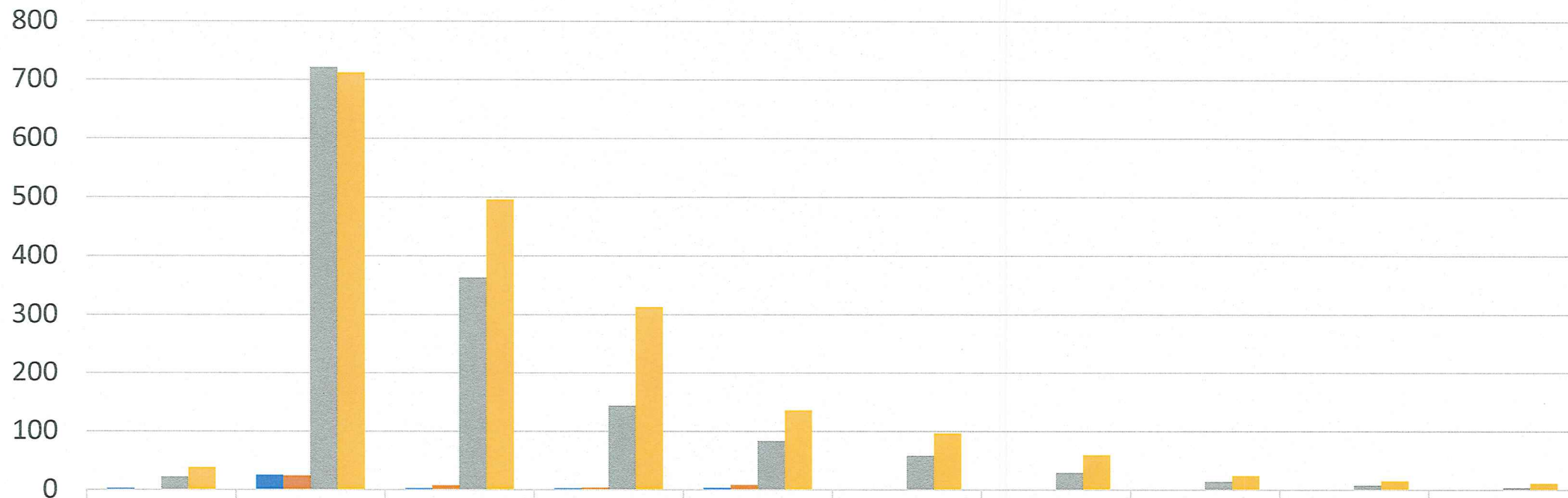
病 名	定点報告 数	全数報告 数(累計)	主な報告地区等	全国報告数(累計)
百日咳	0	0(25)		3(499)
風しん	0	0(1)		0(15)
麻しん	0	0(0)		0(6)
梅 毒	5	14(561)	福岡11、北九州3	114(12966)

インフルエンザ1 定点当たりの患者数推移



インフルエンザ年齢階級別感染者数（R4年10月～R5年1月（※1月については8日までの数値））

（人）



	0～12ヶ月	1～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～
10月	2	25	2	2	3	1	1	0	0	0
11月	1	24	7	3	8	0	1	1	0	0
12月	22	721	363	143	83	58	29	14	8	4
1月	38	712	496	313	135	96	59	24	15	11

インフルエンザ年齢別感染者数割合（R4年10月～R5年1月）

